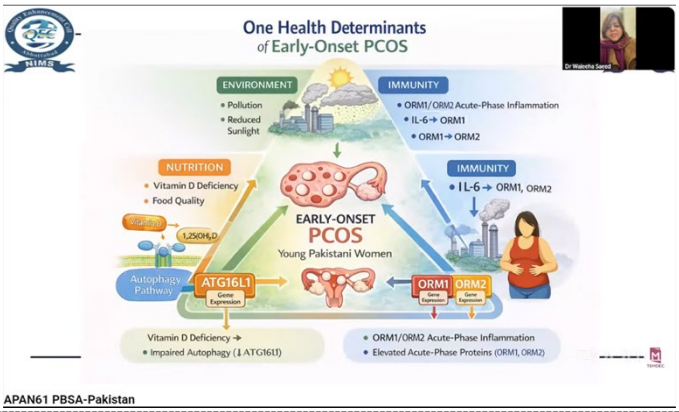
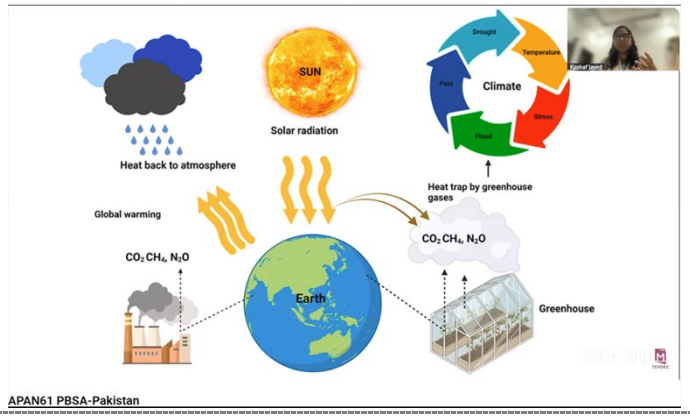
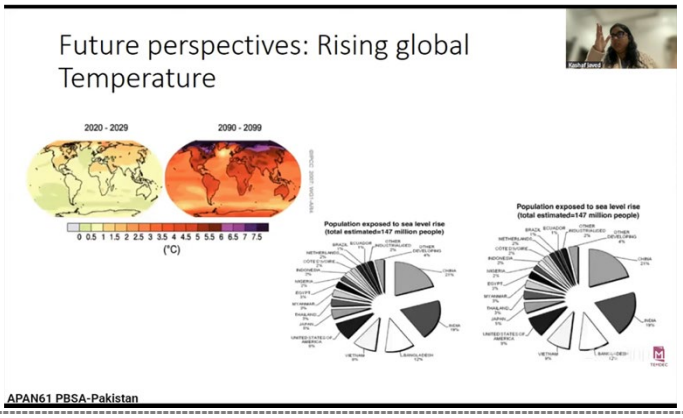
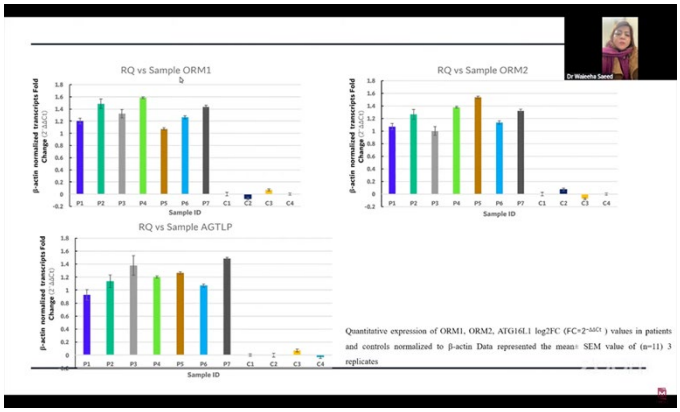
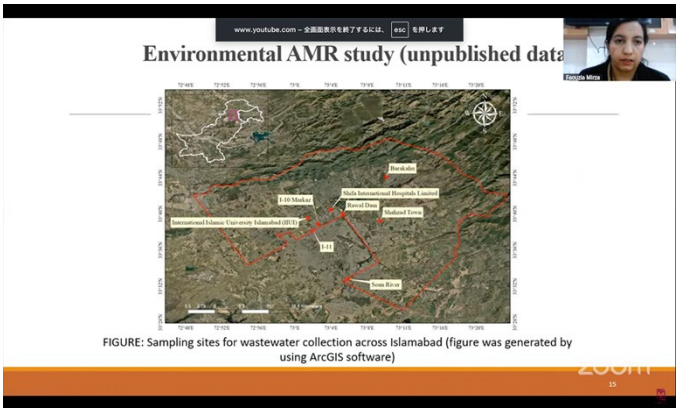
#2110

2026.01.28

第61回 APAN会議 PBSA-Pakistan

【 参　加　施　設 】	【 概　要 】
ル メリディアン ダッカ（バングラデシュ), 九州大学病院（日本), パキスタン バイオセーフティ学会（パキスタン), バーリア大学健康科学キャンパス（パキスタン), NIMS 医療コンプレックス（パキスタン）	本セッションは参加施設間の国際的な連携と知識の共有を効果的に促進し、スムーズな接続がリアルタイムでの交流を支えた。発表は、医療安全・感染対策、研究および研修に関するデジタルプラットフォームの統合に対する貴重な洞察を提供した。議論では、医療安全基準、リソース最適化、低・中所得層での能力開発の重要性における共通の課題が浮き彫りとなった。本会はPBSAの国際的なエンゲージメントを高め、今後の連携と協働への道筋を開くものとなった。
	
モニタに表示される接続施設 撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド 撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド 撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド 撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド 撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド 撮影場所：九州大学病院